

ご近隣の皆さま
 （仮称）業平橋押上地区開発計画（新タワー計画）
 H22年6月 ～ H22年8月 工事工程のお知らせ

《タワー街区》

タワー塔体の地上鉄骨は5月初旬に370mまで達し、現在第1展望台下部の鉄骨組立を行っています。6月初旬より塔体中心部の空間にて、ゲイン塔の鉄骨を上部へ引き上げながら組立ます。（リフトアップ工法）

壁に囲まれた狭い空間での上下作業となるため、昼間は、下部にて鉄骨の組立を行い、作業の安全上、夜間20時～5時頃にその上部で溶接作業を行います。夜間の溶接作業においては、壁の開口部等を防音シートで覆い防音対策を実施した上で作業を行います。

また、7月初旬には、第1展望台の屋根スペースを利用して、タワークレーンを3基から4基に組替えます。組替え時には、1年以上使用したタワークレーンの稼働部などを分解し点検を行います。比較的音の出ない安全確認の為の点検作業については、22時頃まで作業を延長します。引き続き、細心の注意を払いご迷惑をお掛けしないよう行います。

《西街区》

先行工区では4次～6次の掘削工事及び地下躯体工事（地下2階、基礎）および地上躯体工事（2階～4階）を行います。

後行工区では、杭（アースドリル杭）工事に引き続き、逆打工法により1次掘削工事および1階躯体工事を行います。

《東街区》

高層棟工区の地上では鉄骨組立工事（1階～16階）を開始します。地下では引き続き逆打工法により3次～4次の掘削工事及び地下躯体工事（地下1階～地下2階）を進めます。また、前回のまち連でお知らせしたとおり安全のため5月末より一時的に地下水を揚水しながら掘削を進めます。なお、効率的に水位を低下させるために、地下30m付近の滞水層に止水を行う工事を防音対策を実施した上で地下階にて昼夜作業（夜間20時～5時）で行います。

低層棟（南工区）では6月初旬掘削工事終了後、杭頭処理を行い、地下躯体工事に着手し、順次切梁を解体しながら1階床まで構築します。

低層棟（北工区）は後行工区にて、1次～2次掘削工事を行います。6月中旬には掘削工事の終了した部分より地下躯体工事に着手します。

6月～8月工事工程（予定）

	H22年6月	H22年7月	H22年8月	備考
＜タワー街区＞	タワー中央部各鼎取合部地下1階立上り～1階床躯体工事			
①低層棟工事	塔体鉄骨建方工事（高さ約H390m～H440m）			大林組
②タワー塔体工事	第1展望台鉄骨建方工事（H340m～H380m）			
	ゲイン塔鉄骨組立（リフトアップ工法）（溶接作業のみ夜間20時～5時まで）			
	タワークレーン組替工事（※クレーン点検作業のみ夜間22時まで）			
	内塔EVシャフト地区画間仕切り（ALC版）及びシャフト・第1展望台他外装カーテンウォール取付け			
＜西街区＞	4次～6次掘削工事			大成建設・東武谷内田建設JV
①先行工区	地下躯体工事、地上躯体工事（2～4階）			
②後行工区	山留工事（SMW）	1次掘削工事		
	杭工事（アースドリル杭）		1階躯体工事	
＜東街区＞	地上鉄骨建方工事（1～16階）			大林・株木・東武建設JV
①高層棟工区	地下躯体工事、3次～4次掘削工事			
	止水工事（夜間20時～5時まで）			
②低層棟（南工区）	掘削工事	⇒ 地下躯体工事		
③低層棟（北工区）	後行工区	1次～2次掘削工事、切梁工事 ⇒ 地下躯体工事		
平均車両台数（台/日）	約500台	約500台	約490台	

（本計画に関する全てのご相談窓口）

電話：03-5610-0605

月～土 8時～20時

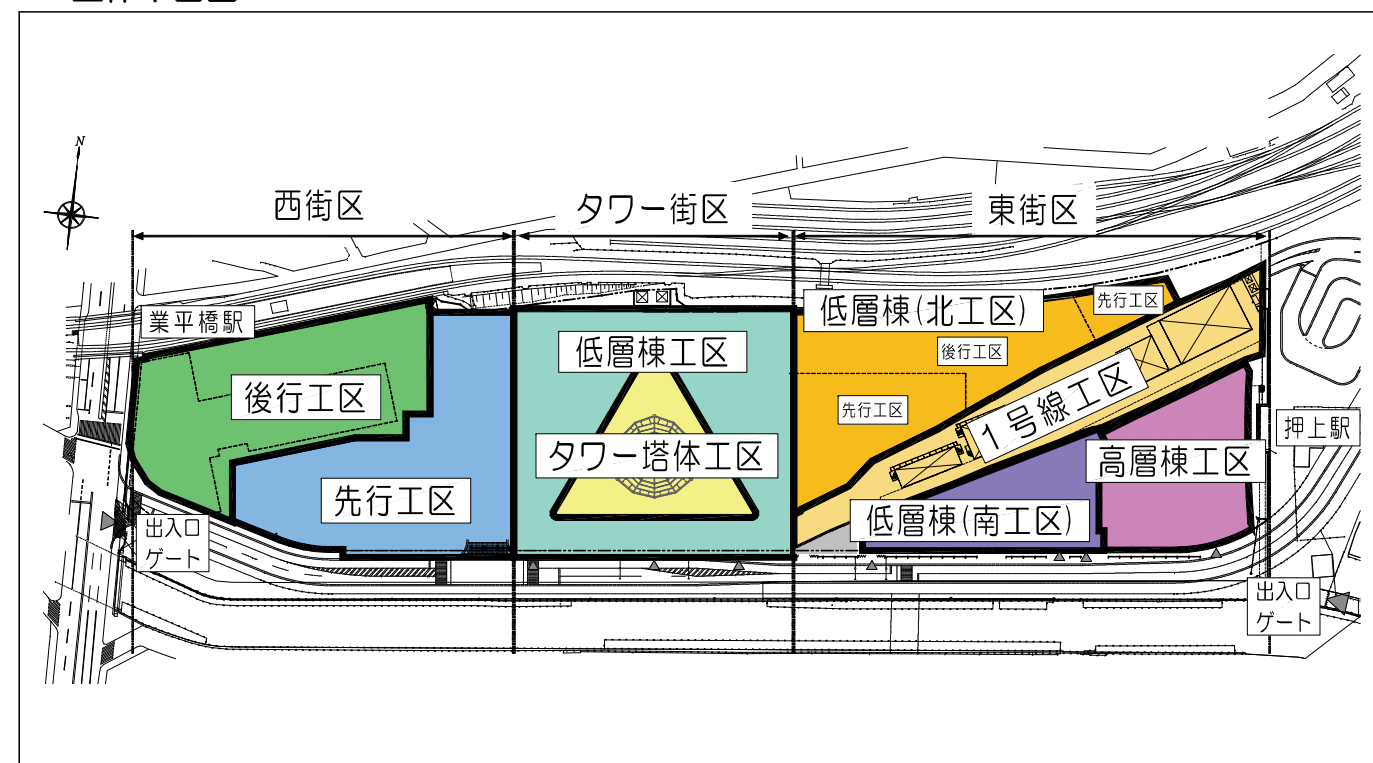
（工事に関するご相談窓口）

電話：03-3829-6310

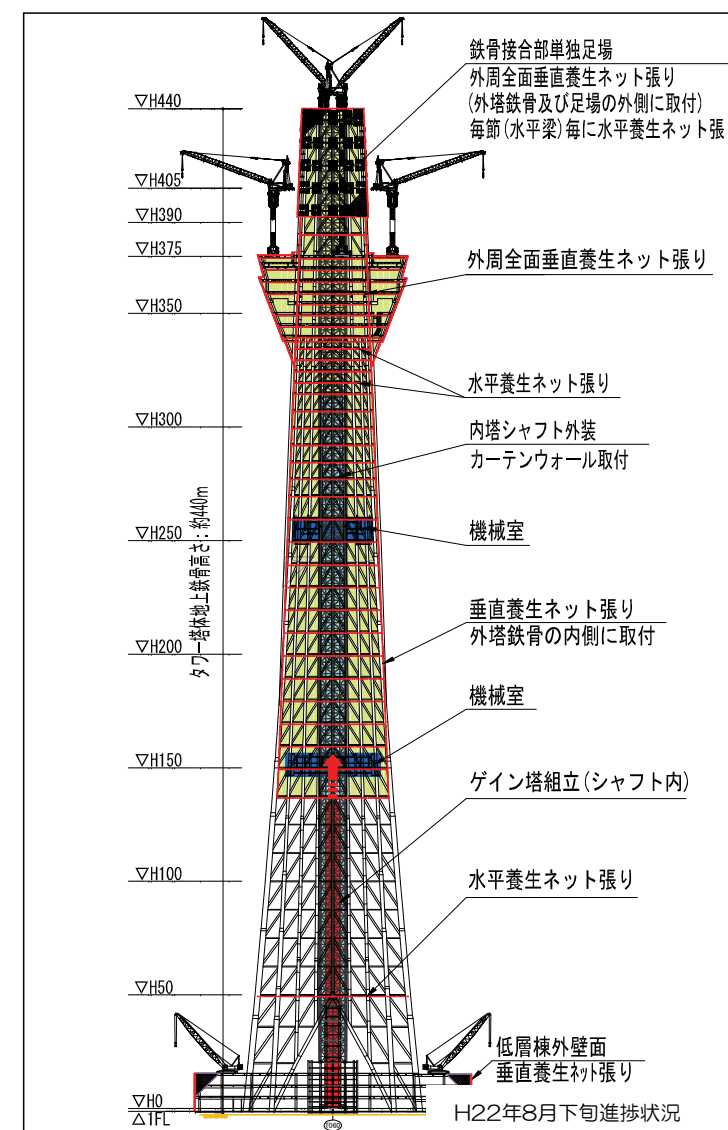
月～土及び祝日 8時～20時

（緊急の場合は、上記以外も連絡可能）

■全体平面図



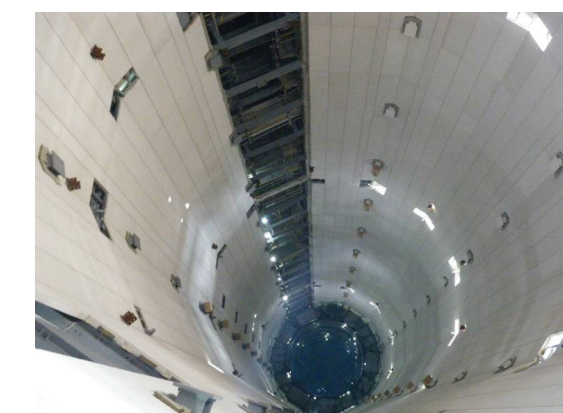
■進捗状況図



■工事状況写真



全景写真 平成22年4月20日撮影



ゲイン塔を組立てる空間